

# 周産期・糖尿病分野でチェーンマイを支援 - JICA草の根技術協力事業 -

2013/10/17

株式会社ミトラ  
代表取締役 尾形 優子

# 1. JICA草の根技術協力事業とは

草の根技術協力事業(地域経済活性化特別枠) 募集要項より抜粋

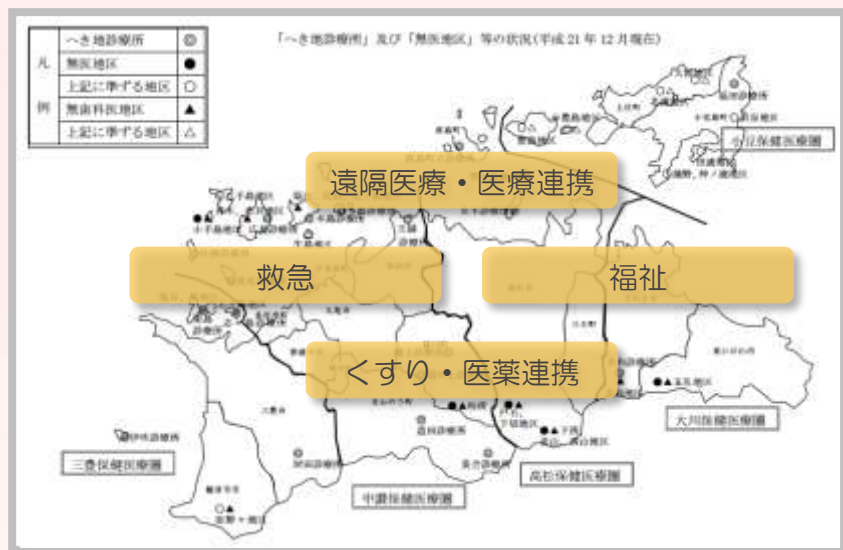
- 日本の NGO、大学、地方自治体及び公益法人等の団体による、開発途上国の地域住民を対象とした協力活動を、JICAが政府開発援助（ODA）の一環として、促進し助長することを目的に実施する

（地域経済活性化特別枠：平成24年度補正予算）

- **地方自治体、地域経済団体、大学及び企業等が有する技術・経験**を活用してこれらの機関が開発途上地域に貢献することを支援すると共に、開発途上国の様々な需要・ニーズを日本各地のリソースと積極的に結びつけ、国際化を支援することによって、地域の活性化を促進する

## 2. 香川県における医療ICT - 施策・稼働システム

【かがわ医療福祉総合特区】 平成23年12月～



香川県内で既に稼働中の医療ICTを利活用し、  
島しょ部・へき地の医療水準を向上させる

電子カルテ機能統合型TV会議システム（ドクターコム）



医薬連携・電子処方箋システム



【香川県産業成長戦略】 平成25年～34年

K-MIX関連産業育成プロジェクト

「K-MIX」ブランドの確立

→ 新たな機能拡充・海外展開・総合特区との連携

かがわ遠隔医療ネットワーク（K-MIX）



<http://www.m-ix.jp/>

- 読影診断
- 患者紹介
- 糖尿病地域連携クリティカルパス
- 周産期ネットワークシステム

### 3. プロジェクトの概要

## 「タイにおける妊産婦管理および糖尿病のためのICT遠隔医療支援プロジェクト」

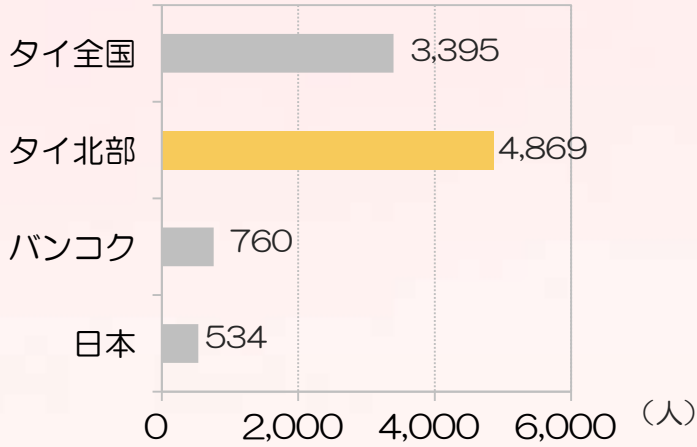
— A Collaboration Project for ICT Telemedicine for Perinatal Care and Diabetes in Thailand —

活動目的	具体的な活動内容
周産期医療ネットワークシステム及び糖尿病地域連携パスシステムの導入	<ol style="list-style-type: none"><li>1. タイ王国における医療制度及び行政制度（妊婦検診、母子手帳など）に関する意見交換の実施</li><li>2. チェンマイ大学におけるモバイルCTGシステムのデモの実施</li><li>3. K-MIXに英語版のモバイルCTGシステム及び糖尿病地域連携パスシステムを導入</li><li>4. 対象地域の医療ICT事業者との共同による現地におけるシステムの導入</li><li>5. タイ電話公社（TOT）による対象地域のネットワーク環境の整備</li></ol>
周産期医療ネットワークシステムの円滑な運用	<ol style="list-style-type: none"><li>6. 助産師及び妊婦向けの運用マニュアル（英語版及びタイ語版）の作成</li><li>7. 関係医療機関の看護師等医療関係者に対するシステム操作指導（業務従事者の派遣）</li><li>8. 関係医療機関の看護師等に係る日本での研修実施（研修員の受入）</li></ol>
妊婦検診及び母子手帳の普及	<ol style="list-style-type: none"><li>9. 対象地域における妊婦検診及び母子感染等に関するワークショップの実施</li><li>10. 住民への啓発活動の実施</li></ol>
適切な糖尿病治療法の普及	<ol style="list-style-type: none"><li>11. 糖尿病患者を対象とした糖尿病治療に関する啓発活動の実施</li></ol>

# 4-1. プロジェクトの背景・経緯

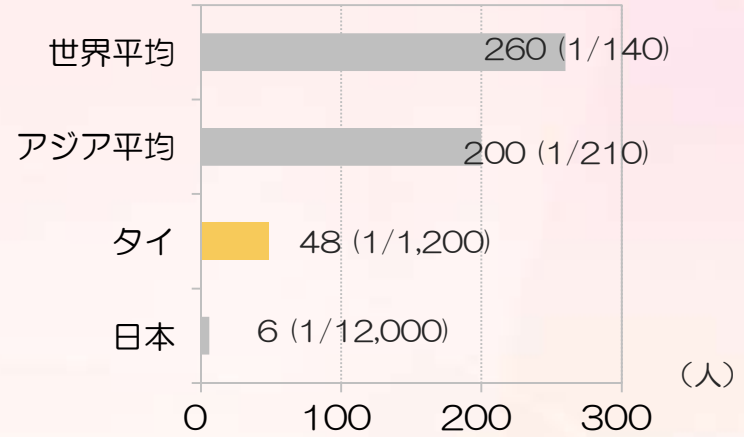
## タイ（地方部）の深刻な医師不足

- 医師1人あたりの人口



## 妊産婦の抱えるリスク

- 出生10万人あたりの妊産婦死亡数



### ● 遠隔医療システム

ICTで都市と地方を繋ぎ、  
医療資源の偏りによって生じる  
地域間の格差を是正する

### ● 周産期管理システム

妊産婦のデータを一元管理する

### ● モバイルCTGシステム

通院が困難な妊婦をサポートする

# 4-2. プロジェクトの背景・経緯

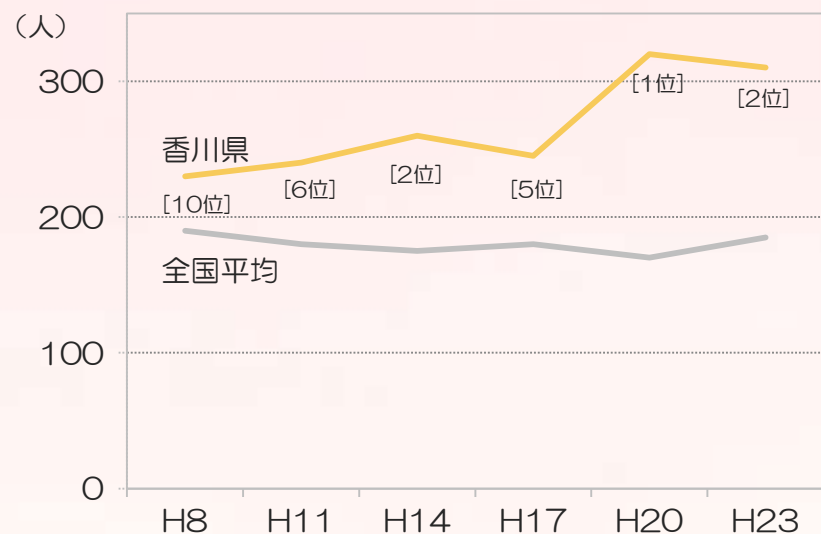
## 【APT J3 PROJECT】 平成24年 - タイ・ピサヌローク県 モバイルCTGシステムの導入・試験運用



## 4-3. プロジェクトの背景・経緯

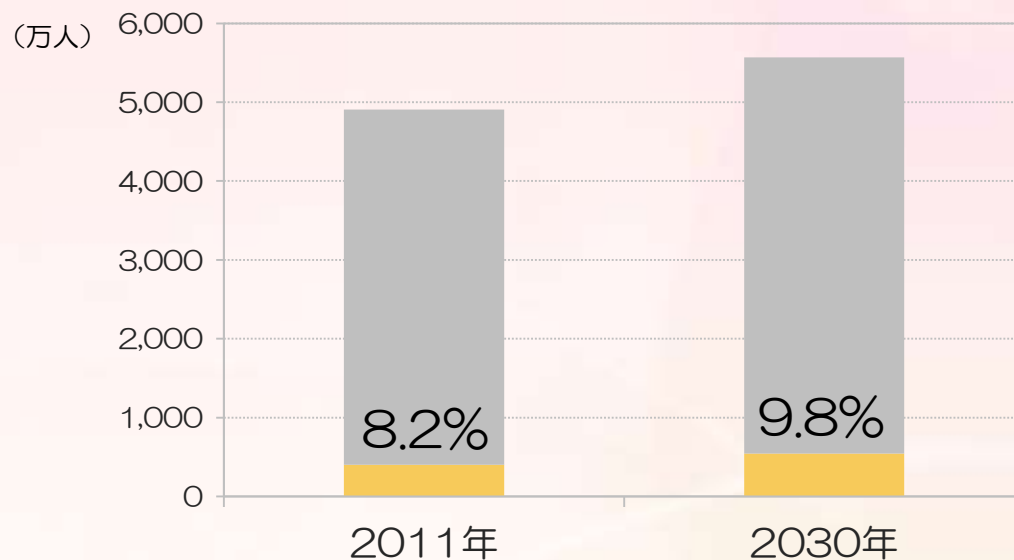
### 糖尿病患者が多い香川県

- 人口10万人あたりの糖尿病受診率



### タイでも糖尿病は増加

- 成人人口に占める糖尿病患者数



#### ●糖尿病地域連携パスシステム

中核病院と診療所で患者の診療情報を共有し、継続的な治療を行う

#### ●希少糖

香川大学により研究

「D-プシコース」には、抗糖尿病作用が認められ、予防や治療への活用が期待

# 5. スケジュール

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
周産期医療ネットワークシステム及び糖尿病地域連携パスシステムの導入	意見交換・導入準備	現地サーバ設置	モバイルCTG導入
周産期医療ネットワークシステムの円滑な運用	マニュアル作成	英語版K-MIX構築・導入	自主運用体制へ移行
妊婦検診及び母子手帳の普及		現地従事者の受入・研修	
適切な糖尿病治療法の普及		指導者の現地派遣	
		B型肝炎（母子感染）の実態調査・現地ワークショップ	
		糖尿病患者の実態調査・現地ワークショップ	



## 6. 実施体制・目標



### タイ王国

- チェンマイ大学
- ナレスワン大学
- タイ国保健省
- タイ電話公社 (TOT)

### 日本

#### 遠隔医療支援プロジェクト実行委員会

- 香川県
- 香川大学
- 香川県医師会
- 香川県看護協会
- NPO法人 e-HCIK
- NPO法人 BHNテレコム支援協議会
- 株式会社 STNet
- 株式会社 ネットワンシステムズ
- 株式会社 ミトラ



#### ● 経済・社会の発展 - 対象地域の医療水準の向上

- 妊婦健診の受診率アップ、妊婦の救急搬送率低下
- B型肝炎の母子感染率低下
- 糖尿病患者の病態管理による、発症・重症化予防

#### ● 地域の活性化

- 国際協力活動の助長・促進
- K-MIXの機能強化・知名度向上
- 医療ICT分野における技術者の育成、新規事業者参入による新たな雇用創出

## 7. まとめ

# 「日本式医療」海外展開モデルの確立を目指す

### ● 発展途上国の医療水準向上への貢献

チェンマイ→タイ全国→周辺諸国

現地の医療スタッフを育成し、地域住民・現地在住日本人の健康を支援する体制を構築

### ● 国家間協力体制の構築

医療機器・システムの輸出手続き

標準化に向けた仕様検討

### ● 日本国内の活性化

新規関連事業の参入、雇用の創出

国際理解の推進